２０２６年８月

〇〇〇〇　様

キリンビール健康保険組合

この通知は、今年の健康診断（１月～３月）で、血圧、血糖、脂質の値において「要治療」「精密検査」と診断された後、医療機関の受診が確認できない方にお送りしています。
※すでに受診されている場合にも、行き違いでご案内が届くことがありますので、ご容赦ください。

ご自身の状態を知り、今すぐ医療機関の受診を！

あなたは、血圧・血糖・脂質のいずれか、または複数の値が**「非常に高い状態」**です。

この数値は、単なる「やや高め」ではなく、このまま放置した場合、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病の進行による合併症（失明・腎不全・神経障害）につながる可能性があります。
これらは**突然発症し、**生活や仕事に大きな影響を及ぼすだけでなく、**命に関わる**こともあります。

時間が経てば自然に改善するものではありません。**今すぐ医療機関をご受診**ください。

※受診の際は本通知と健康診断結果をご持参ください。
※その後、受診の有無を確認させていただきます。（受診費用は自己負担になります）

【●年●月●日受診の健診結果より】

あなたは下表で「◎」で示してある項目がハイリスクに該当しています。

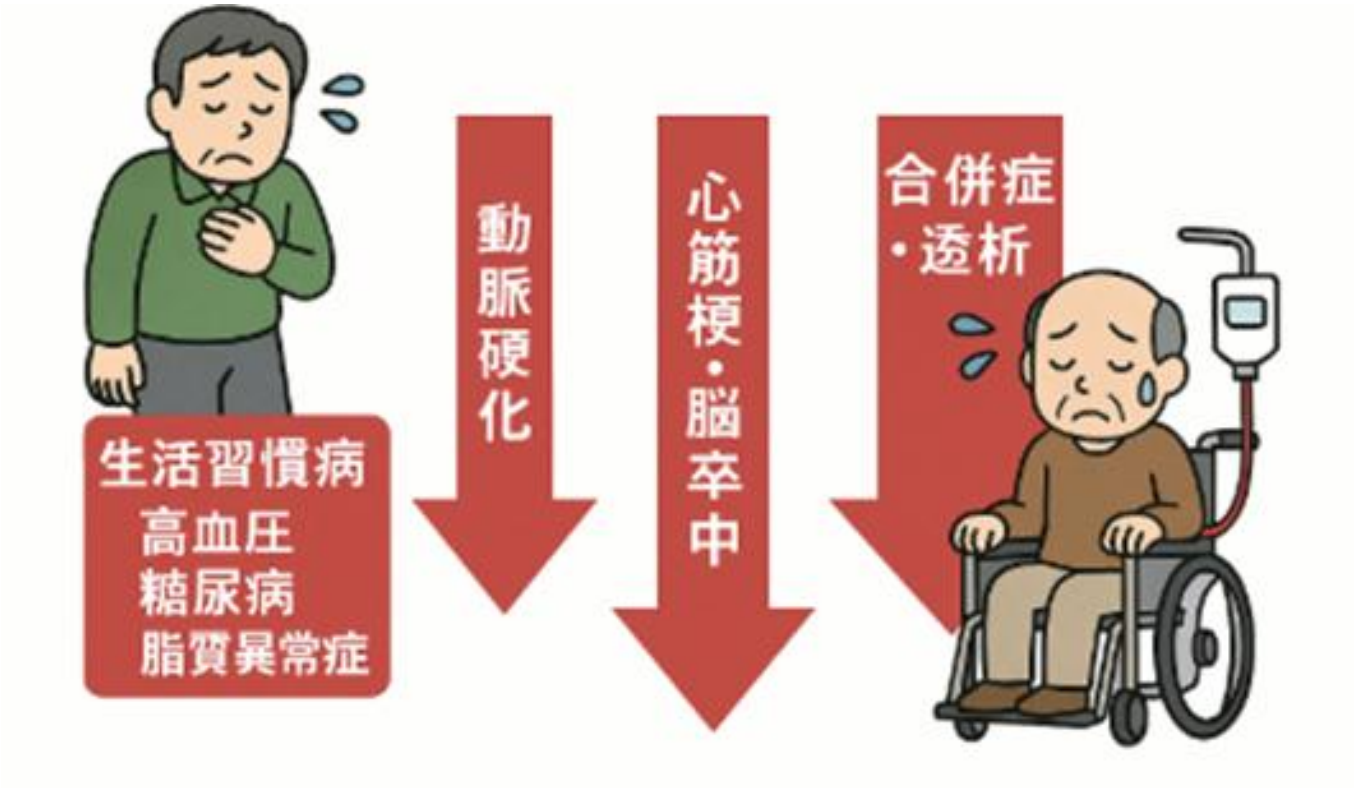
↓あなたの今はここ！

該当項目			正常値	指導基準値※1	受診勧奨値※2	超ハイリスク※3	命の危険
◎	血圧	収縮期(上) 拡張期(下)	130 未満 85未満	130～ 85～	140～ 90～	180～ 110～	
	血糖	空腹時血糖 HbA1c	100未満 5. 6未満	100～ 5.6～	126～ 6.5～	160～ 8.0～	
◎	脂質	中性脂肪	150未満	150～	300～	1000～	

単位 ：（血圧）mmHg　（空腹時血糖）mg/dl　（HbA1c）%　中性脂肪（mg/dl）

※1〉生活習慣の改善が必要となる基準　※2)医療機関の受診が必要となる基準　※3）今すぐ医療機関の受診が必要となる基準
〈各種学会基準を目安に医師の監修の元設定〉

このまま放置すると・・・



重症化してから病院にかかる人が多いですが、

受診は、治療のためだけでなく、将来の健康を守るための第一歩です。

参考情報）　生活習慣病予防の専門医のいる医療機関が検索できます

▸高血圧 専門医

https://www.jpnsh.jp/general_specialties.html

▸糖尿病治療 専門医

http://www.jds.or.jp/modules/senmoni/

▸脂質異常症 専門医

https://www.j-athero.org/jp/specialist/medical_specialist/

【お問い合わせ】 キリンビール健康保険組合
健診・保健指導窓口〈02758 ni@kirin.co.jp〉